

令和7年度 事業報告

公益目的事業

I. 環境整備等助成事業

1 伎芸奨励事業

(1) 伎芸奨励事業

伝統伎芸従事者の更なる活動と後継者の育成を奨励するため、65歳以上の経験豊かな芸妓に対し、伎芸に必要な道具の購入や自己研鑽、研修等に役立てていただくための伎芸奨励金を交付した。

(審査委員会で審査)

	65歳以上	70歳以上	80歳以上	合計
奨励金	10万円	12万円	15万円	
夏期受給者数	4名	7名	11名	22名
冬期受給者数	4名	6名	10名	20名

(2) 芸妓支援事業

伝統伎芸の保存継承や後継者育成に資するため、若手芸妓の支援策として、伎芸に用いる衣裳や帯の新調に対して、補助を行った。

(審査委員会で審査)

歌舞会名	前期	後期	人数
祇園甲部	1名	7名	8名
宮川町	1名	1名	2名

2 伎芸研修等助成

伝統伎芸の保存継承や後継者の育成を行うため、各歌舞会の学校での研修事業に対して助成を行った。

(審査委員会で審査)

寄付者の意向に基づき、各花街を通じて芸妓舞妓に反物を寄贈した。

3 伝統行事参加助成

京都の伝統行事である「祇園祭花傘巡行」、「時代祭」、「かにかくに祭」などへの参加に対し、各花街に助成を行った。

(審査委員会で審査)

4 舞台発表会助成

各歌舞会の秋のをどりの会等に対して助成を行い、伝統伎芸の向上を図った。

(審査委員会で審査)

5 環境整備事業

花街の環境を保存継承していくため、歌舞練場の改修工事に対して、補助を行った。

(審査委員会で審査)

歌舞会名	修復箇所	補助金額
祇園甲部	歌舞練場敷地内路面のインターロッキング舗装工事	8,000,000 円
宮川町	雪洞設置に係る基礎工事	7,715,565 円
先斗町	歌舞練場の雨漏り補修工事(3F)	3,767,500 円
上七軒	歌舞練場 外観修繕・保存に係る調査	5,264,050 円
祇園東	祇園会館トイレの整備、祇園会館内部塗装工事	2,986,200 円

6 祇園小唄祭事業

昭和の名曲で五花街にゆかりある『祇園小唄』に感謝するため、「祇園小唄祭」を実施した。

日 時：令和7年11月23日（日・祝）正午～

場 所：円山公園 祇園小唄石碑前

参加者：財団・花街関係者 計7名

舞妓（宮川町） 計2名



祇園小唄歌碑に献花をする宮川町の舞妓さん

7 舞妓の故郷帰り支援事業

舞妓の伎芸の向上と伝統伎芸の魅力を発信するため、舞妓姿で成人式等に参加し、舞や舞踊を披露する舞妓の支援を行った。

舞 妓	歌舞会名	実施日・会場
明日葉 佳つ秀	祇園甲部	令和8年1月12日（月・祝） みやこめっせ（京都市）
小との	宮川町	令和8年1月11日（日） 出雲だんだんとまとアリーナ（島根県出雲市）



祇園甲部の明日葉さん佳つ秀さん



宮川町の小とのさん

8 研修事業

芸妓舞妓の資質の向上を図るため、京都の歴史、文化、観光等に関する研修会を実施した。

世界遺産平等院を訪問し、鳳凰堂を拝観した後、宇治茶道場「匠の館」では、「抹茶アート」「利き茶」「煎茶・玉露淹れ」の中から一つを体験した。

実施日：令和7年12月17日（水）

参加者数：68名



抹茶アート体験



利き茶体験

9 伝統工芸支援事業

花街文化に欠かすことのできない伝統工芸品の継承を図るため、置屋が舞妓の夏の織り帯を購入することに対して、補助を行った。（審査委員会で審査）

歌舞会名	交付件数	購入本数	補助金交付額
祇園甲部	2件	4本	1,017,500円
宮川町	4件	10本	3,630,000円
先斗町	1件	2本	330,000円
上七軒	2件	4本	968,000円
祇園東	1件	3本	1,320,000円

Ⅱ．五花街合同公演事業

五花街の芸妓舞妓の日頃の研鑽の発表の場として各歌舞会の芸妓舞妓が一堂に会して演目を披露する合同公演「第32回 都の賑い」を開催した。

実施日時：令和7年6月28日（土）・29日（日）

11時00分～・14時30分～

会 場：南座

出演者数：77名（芸妓57名 舞妓20名）

観覧者数：2,729名

Ⅲ．ギオンコーナー事業（対象：外国人観光客、修学旅行生）

日本の伝統文化である京舞をはじめ、狂言・雅楽・茶道・華道・箏曲・文楽を気軽に鑑賞していただける日本伝統文化入門公演として、ギオンコーナーを運営した。

公 演 日			休 館 日
定期公演	令和7年4月1日～11月30日	毎 日 18:00・19:00	6月29日(臨時休館)
	令和8年3月13日～3月31日		7月16日(定休日) 8月16日(定休日)
冬期公演	令和7年12月1日 ～令和8年3月12日	火・水・木・金 18:00・19:00	土・日・月・祝 12月29日～1月3日

会 場：祇園甲部歌舞練場小劇場

演 目：茶道、箏曲、華道、舞楽、狂言、京舞、能又は文楽

（冬季公演については、能・文楽の代わりに舞妓との写真撮影）

観覧者数：76,894名

上記のほか、冬期公演期間中、公益財団法人京都市国際交流協会と連携を図り、市内留学生を招待し、269名が参加した。

	公演日数	入場者数	1日あたりの入場者数	外国人	修学旅行生	日本人(修学旅行生除く)
令和7年度	314 日	76,894 名	244.9 名	68,498 名	13 校 639 名	7,757 名
令和6年度	314 日	78,961 名	251.5 名	70,344 名	22 校 1,055 名	7,562 名
令和5年度	314 日	61,316 名	195.3 名	54,210 名	17 校 974 名	6,132 名
令和4年度	19 日	3,048 名	160.4 名	2,745 名	0 校 0 名	303 名

また、定期公演以外の時間帯においても、旅行会社や学校の要望に応じて貸切公演を実施した。

実施日	観覧者	観覧者数	内 容
令和 7 年 10 月 7 日 午後 4 時 00 分～	東京都の中学校	152 名	舞楽・狂言・京舞の鑑賞 芸妓さん・舞妓さんとの質疑応答 〃 〃 〃 と記念撮影
令和 7 年 11 月 29 日 午後 8 時 15 分～	ヨーロッパ発クルーズ船の乗船者	126 名	舞楽・文楽・京舞の鑑賞 舞妓さんと記念撮影

IV. 受託事業等

1 芸妓舞妓派遣

行政や関係団体からの依頼に基づき芸妓舞妓の派遣を行い、伝統伎芸を通じて花街文化を発信した。

派遣を行った主な催事

- 大阪・関西万博「EXPO KYOTO MEETING」（令和 7 年 4 月 23 日）
- 京都迎賓館 20 周年記念事業（令和 7 年 6 月 19 日）
- NPO 法人全国認定こども園協会近畿ブロック大会（令和 7 年 9 月 3 日）
- 日本博 2.0（令和 7 年 9 月 29 日、10 月 1 日）
- STS フォーラム（令和 7 年 10 月 6 日）
- 全国商工会経営事例発表会京都大会（令和 7 年 12 月 4 日）
- 第 40 回倉敷音楽祭（令和 8 年 3 月 22 日）



関西・大阪万博



倉敷音楽祭

2 修学旅行生に対する花街文化の魅力発信事業

修学旅行体験学習支援事業の一環として、宿泊施設に芸妓舞妓を派遣し、京都の花街文化を学ぶ機会を提供した。

※企業版ふるさと納税を活用した京都市事業を受託（企画・運営・実施）

学校数：87 校（小学校 13 校、中学校 64 校、高校 10 校）

生徒数：11,604 名（小学生 899 名、中学生 9,224 名、高校生 1,481 名）

内 容：舞踊鑑賞、花街の文化についての講義、質疑応答、写真撮影



舞踊鑑賞



質疑応答

V. 広報事業

1 SNS を通じての情報発信

ホームページやInstagram等のSNSを通じて財団事業の告知を行った。

2 五花街の「をどりの会」の広報

五花街が実施する春と秋の舞踊公演について、財団「友の会」の会報誌『はんなり』やホームページで告知を行うとともに、京阪電鉄、阪急電鉄や淡交社にご協力いただき、PR活動に努めた。

VI. 財団創立30周年記念事業

1 記念式典・祝賀会の開催

財団関係者、花街関係者や財団支援者による記念式典、祝賀会を開催し、式典の中では、花街文化に関わる伝統産業の事業者、団体に感謝状・記念品の贈呈を行った。

実施日時：令和8年1月27日（火）

式典11時00分～、祝賀会12時15分～

会場：ホテルオークラ京都

出席者：283名

芸妓舞妓：173名

感謝状贈呈者：15事業者・団体



都倉文化庁長官による祝辞



感謝状贈呈式



池坊専好氏による生け花パフォーマンス



芸妓さん・舞妓さんの集合写真

2 記念誌の発行

財団30年のあゆみ等を記した記念誌を作成し、記念式典、祝賀会の出席者や研究者、図書館等へ配布した。



収益事業等

I. ギオンコーナー事業(日本人観光客)

※公益目的事業の「Ⅲ. ギオンコーナー事業・(1) 日本伝統文化入門公演
～ギオンコーナー～」参照。

II. 五花街の夕べ事業

「都の賑い」公演終了後に「五花街の夕べ」を実施するとともに、年末に
「五花街の宴2025～芸妓舞妓の舞踊鑑賞&ランチ～」を開催し、芸妓舞
妓の出演機会を創出するとともに、花街のおもてなし文化の普及に努めた。

1 五花街の夕べ

開催日時：令和7年6月29日(日) 18時30分～

会 場：瓢亭、祇園土井、左阿彌

参加人数：131名

(内訳：瓢亭30名、祇園土井50名、左阿彌51名)

2 五花街の宴2025～芸妓舞妓の舞踊鑑賞&ランチ～

開催日時：令和7年12月20日(土) 12時30分～

会 場：ホテルオークラ京都「暁雲の間」

参加者数：179名

出演者数：18名(芸妓7名・舞妓11名)

内 容：上七軒歌舞会による舞踊

「花の兄」「はっはくどき・愛宕山坂」「北野小唄」

芸妓舞妓トークコーナー

会 食

お楽しみ抽選会

そ の 他:和装でお越しいただいたお客様には花街オリジナルグッズを進呈



上七軒の芸妓さんによる「はっはくどき・愛宕山坂」



上七軒の芸妓さん舞妓さんによる「北野小唄」

Ⅲ. 物販事業

「都の賑い」開催時に、演目解説・出演者等を掲載したプログラムを販売する
とともに、扇子の老舗「白竹堂」様から寄贈いただいた扇子200本を販売した。

IV. 友の会事業

財団の活動支援や伝統伎芸愛好者の裾野の拡大を目的に友の会を運営した。
(会員数：265名 ※令和8年3月末現在)

1 芸妓舞妓写真撮影会の実施

開催日：令和7年10月11日（土）

場所：祇園甲部歌舞練場庭園

参加者数：33名

モデル（祇園甲部：芸妓・榎沙子さん、舞妓・恵利佳さん、穂乃佳さん）



芸妓さん舞妓さんをモデルに撮影をする会員さん

(入賞作品)



理事長賞



花街連合組合長賞



雅やかで賞



はんなりで賞

2 おおきにパーティーの実施

実施日 令和7年10月11日(土)

会場 ホテル本能寺

参加者 86名

出演者 合計8名(芸妓2名、舞妓6名)



祇園甲部の舞妓さんによる「六段くづし」



舞妓さんとの会話を楽しむ会員さん

3 お茶屋の紹介

紹介実績 18件

4 会報誌「はんなり」の発行



VOL.46（令和7年秋号）



VOL.47（令和8年春号）

V. 芸妓舞妓派遣

派遣を行った主な催事

観光施設や旅行会社等主催のイベントへの派遣

（令和7年7月9日、9月17日、9月20日、10月15日、
10月21日、12月15日）

その他事業

後継者募集

伝統伎芸の後継者である舞妓の募集を行うためホームページで告知し、希望者に対しては資料の配布や説明を行い、応募者を歌舞会に紹介した。（5件）